

基本情報

指標番号
2031_7

名称
市中肺炎症例に対する、注射抗菌薬開始時の抗緑膿菌薬投与割合

分母
市中肺炎症例に対し、入院中に注射抗菌薬を投与された症例数

分子
分母のうち、注射抗菌薬の投与初日に、抗緑膿菌薬を処方された症例数

指標群
感染症系

意義
エンピリック治療における抗菌薬の選択

年度
2012,2014,2016,2018,2020,2022

必要データセット
DPC 様式 1,EF ファイル,D ファイル

指標の定義算出方法

分母の定義

1. 解析期間に入退院した症例を対象とする。
2. このうち、様式1の生年月日、入院日より入院時年齢を求め18歳以上の症例。
3. このうち、市中肺炎症例。DPCコードの上6桁が040070（インフルエンザ、ウイルス性肺炎）、040080（肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎）いずれかでかつ、肺炎の重症度分類の7桁目（コードでは8. 院内肺炎、市中肺炎）が「5」（市中肺炎）の症例
4. 調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く
5. 入院中に注射抗菌薬を投与された症例

薬価基準コード 7桁	分類名	投与経路	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
611*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
612*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
613*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
614*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
615*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
616[1/9][4/5/6]**	主として抗酸菌に作用するもの	注射	○	○	○	○	○	○	○
619*[4/5/6]**	抗生物質製剤	注射	○	○	○	○	○	○	○
624*[4/5/6]**	化学療法剤	注射	○	○	○	○	○	○	○

分子の定義

1. 分母のうち、注射抗菌薬の投与初日に、抗緑膿菌薬を処方された症例数。EF ファイルの薬剤情報
の点数コードに、下記いずれかの薬価基準コード7桁に対応するレセ電コードが含まれる症例

薬価基準コード7桁	系列	代表薬	成分名	記号
6131403	1. ペニシリン系	ペントシリン	ピペラシリン	PIPC
6139505	1. ペニシリン系	ゾシン	ピペラシリン/タゾバクタム	PIPC/TAZ
6132418	2. セフェム系	モダシン	セフトジジム	CAZ
6132425	2. セフェム系	マキシピーム	セフェピム	CFPM
6132426	2. セフェム系	ファーストシン	セフォゾプラム	CZOP
6139500	2. セフェム系	スルペラゾン	スルバクタム・セフォペラゾン	SBT/CPZ
6139501	3. カルバペネム系	チエナム	イミペネム/シラスタチン	IPM/CS
6139400	3. カルバペネム系	メロペン	メロペネム	MEPM
6139401	3. カルバペネム系	オメガシン	ビアペネム	BIPM
6139402	3. カルバペネム系	フィニバックス	ドリペネム	DRPM
6139503	3. カルバペネム系	カルベニン	パニペネム/ベタミプロロン	PAPM/BP
6241013	4. ニューキノロン系	クラビット	レボフロキサシン	LVFX
6241400	4. ニューキノロン系	シプロキササン(注射)	シプロフロキサシン	CPFEX
6241008	4. ニューキノロン系	シプロキササン(内服)	シプロフロキサシン	CPFEX
6241401	4. ニューキノロン系	パシル	パズフロキサシン	PZFX
6134407	5. アミノグリコシド系	ゲンタシン(注射)	ゲンタマイシン	GM
6123402	5. アミノグリコシド系	アミカシン	アミカマイシン	AMK
6123401	5. アミノグリコシド系	トブラシン	トブラマイシン	TOB
6123404	5. アミノグリコシド系	イセパシン	イセパマイシン硫酸塩	ISP
6134400	5. アミノグリコシド系	パニマイシン	ジベカシン	DKB

その他

薬剤一覧の出力

いいえ

リスク調整因子の条件

指標の算出方法

分子÷分母

指標の単位

パーセント

結果提示時の並び順

昇順

測定上の限界・解釈上の注意

1. 市中肺炎において緑膿菌が起因菌となることはまれであり、薬剤耐性の観点からも安易な抗緑膿菌薬の使用が多剤耐性菌のリスクとなることから、エンピリック治療においては重症度等を勘案して適切に選ぶためのモニタリング指標。指標の並びは「昇順」で示すが、総合的な判断が求められる。
2. Dファイルのない場合の結果は参考値（QIPでは疑似的にDPCコードを生成し、そのコードを利用し指標値を算出している）

参考資料

参考値

参考資料

1. 成人市中肺炎診療ガイドライン 日本標準商品分類（平成2年6月改定）中分類87－医薬品及び関連製品 http://www.soumu.go.jp/main_content/000294493.pdf